

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第4項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成25年3月26日

**【四半期会計期間】** 第20期第3四半期(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

**【会社名】** 株式会社 シード

**【英訳名】** SEED CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 岡橋成泰

**【本店の所在の場所】** 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

**【電話番号】** (075) 595 - 1311 (代)

**【事務連絡者氏名】** 管理部グループ長 七海不二男

**【最寄りの連絡場所】** 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

**【電話番号】** (075) 595 - 1311 (代)

**【事務連絡者氏名】** 管理部グループ長 七海不二男

**【縦覧に供する場所】** 株式会社 大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成25年3月26日付で、株式会社三栄建築設計との間で資本業務提携契約を締結いたしました。これに伴い当社は、同社の連結子会社になる予定です。そこで、これを契機に、同社グループにおける会計処理の方針との整合性等を勘案し、当社の会計処理を検討いたしました。

その結果、平成25年2月14日に提出いたしました第20期第3四半期（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）四半期報告書の記載内容のうち、不動産に係るリース取引の判定に当たって、当該判定ルールを株式会社三栄建築設計のグループ方針に合わせるとともに、税効果会計の四半期における会計処理について見直すべき事項がありましたので、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### （1）経営成績の分析

###### （2）財政状態の分析

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

###### （1）四半期連結貸借対照表

###### （2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### 注記事項

###### （四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

###### （セグメント情報等）

###### （1株当たり情報）

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	会計期間	第19期	第20期	第19期
		第3四半期 連結累計期間	第3四半期 連結累計期間	第19期
		自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(千円)	3,697,416	3,351,676	4,962,119
経常損失( )	(千円)	<u>159,228</u>	<u>101,527</u>	<u>131,065</u>
四半期(当期)純損失( )	(千円)	<u>141,089</u>	<u>101,852</u>	<u>116,987</u>
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	<u>141,089</u>	<u>101,852</u>	<u>116,987</u>
純資産額	(千円)	<u>603,648</u>	<u>525,898</u>	<u>627,750</u>
総資産額	(千円)	<u>3,005,278</u>	<u>2,985,856</u>	<u>3,177,174</u>
1株当たり四半期(当期) 純損失金額( )	(円)	<u>12,398</u>	<u>8,950</u>	<u>10,280</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	-	-	-
自己資本比率	(%)	<u>20.09</u>	<u>17.61</u>	<u>19.7</u>

回次	会計期間	第19期	第20期
		第3四半期 連結会計期間	第3四半期 連結会計期間
		自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日
1株当たり四半期純損失金額( )	(円)	<u>5,854</u>	<u>3,555</u>

~ 注略 ~

(訂正後)

回次	第19期 第3四半期 連結累計期間	第20期 第3四半期 連結累計期間	第19期
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高 (千円)	3,697,416	3,351,676	4,962,119
経常損失 ( ) (千円)	<u>159,313</u>	<u>101,506</u>	<u>131,161</u>
四半期(当期)純損失 ( ) (千円)	<u>141,174</u>	<u>101,831</u>	<u>117,082</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>141,174</u>	<u>101,831</u>	<u>117,082</u>
純資産額 (千円)	<u>554,470</u>	<u>476,730</u>	<u>578,561</u>
総資産額 (千円)	<u>3,156,905</u>	<u>3,131,132</u>	<u>3,327,214</u>
1株当たり四半期(当期) 純損失金額 ( ) (円)	<u>12.405</u>	<u>8.948</u>	<u>10.288</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	<u>17.6</u>	<u>15.2</u>	<u>17.4</u>

回次	第19期 第3四半期 連結会計期間	第20期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日
1株当たり四半期純損失金額 ( ) (円)	<u>3.138</u>	<u>2.276</u>

~ 注略 ~

## 第2 【事業の状況】

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

##### (訂正前)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は3,351,676千円（前年同四半期は3,697,416千円）、利益面については営業損失85,727千円（前年同四半期は134,795千円）、経常損失101,527千円（前年同四半期は159,228千円）、四半期純損失101,852千円（前年同四半期は141,089千円）となりました。

～中略～

##### (不動産賃貸管理事業)

不動産賃貸管理事業につきましては売上高665,393千円（前年同四半期は670,817千円）、セグメント利益53,155千円（前年同四半期は59,699千円）となりました。

##### (訂正後)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は3,351,676千円（前年同四半期は3,697,416千円）、利益面については営業損失82,184千円（前年同四半期は131,253千円）、経常損失101,506千円（前年同四半期は159,313千円）、四半期純損失101,831千円（前年同四半期は141,174千円）となりました。

～中略～

##### (不動産賃貸管理事業)

不動産賃貸管理事業につきましては売上高665,393千円（前年同四半期は670,817千円）、セグメント利益56,697千円（前年同四半期は61,926千円）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (訂正前)

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、1,117,472千円となりました。これは、完成工事未収入金が210,878千円及び未成工事支出金が88,331千円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が317,751千円及び販売用不動産が50,000千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、1,868,383千円となりました。これは、建物及び構築物が74,155千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、2,985,856千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.5%増加し、1,492,461千円となりました。これは、工事未払金が115,472千円減少しましたが、短期借入金が112,495千円及び未成工事受入金が146,177千円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.6%減少し、967,496千円となりました。これは、社債が25,000千円、長期借入金が168,894千円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、2,459,958千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて16.2%減少し、525,898千円となりました。これは、利益剰余金が101,852千円減少したことによります。

### (訂正後)

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、1,117,472千円となりました。これは、完成工事未収入金が210,878千円及び未成工事支出金が88,331千円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が317,751千円及び販売用不動産が50,000千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、2,013,659千円となりました。これは、有形固定資産が80,034千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.9%減少し、3,131,132千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.6%増加し、1,498,968千円となりました。これは、工事未払金が115,472千円減少しましたが、短期借入金が112,495千円及び未成工事受入金が146,177千円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.5%減少し、1,155,433千円となりました。これは、社債が25,000千円、長期借入金が168,894千円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、2,654,401千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて17.6%減少し、476,730千円となりました。これは、利益剰余金が101,831千円減少したことによります。

## 第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,545	467,793
受取手形・完成工事未収入金等	292,679	463,668
販売用不動産	50,000	-
未成工事支出金	34,825	123,156
仕掛販売用不動産	19,121	19,121
繰延税金資産	4,266	6,423
その他	39,380	40,107
貸倒引当金	1,737	2,799
流動資産合計	1,224,082	1,117,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,401,635	1,327,479
その他(純額)	4,407	3,292
土地	333,355	333,355
有形固定資産合計	1,739,398	1,664,127
無形固定資産	12,954	12,198
投資その他の資産		
その他	210,271	200,108
貸倒引当金	9,532	8,050
投資その他の資産合計	200,739	192,057
固定資産合計	1,953,092	1,868,383
資産合計	3,177,174	2,985,856
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	456,336	341,928
短期借入金	345,000	457,495
1年内返済予定の長期借入金	245,192	225,192
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	1,428	1,582
未成工事受入金	170,103	316,281
賞与引当金	6,257	4,114
完成工事補償引当金	12,133	6,482
工事損失引当金	7,230	17,587
その他	80,769	71,797
流動負債合計	1,374,453	1,492,461
固定負債		
社債	100,000	75,000
長期借入金	479,908	311,014
退職給付引当金	29,057	26,101
預り保証金	396,398	388,250
資産除去債務	101,375	102,911
その他	68,231	64,218
固定負債合計	1,174,971	967,496
負債合計	2,549,424	2,459,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	175,646	73,794
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	627,750	525,898
純資産合計	627,750	525,898
負債純資産合計	3,177,174	2,985,856

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,545	467,793
受取手形・完成工事未収入金等	292,679	463,668
販売用不動産	50,000	-
未成工事支出金	34,825	123,156
仕掛販売用不動産	19,121	19,121
繰延税金資産	4,266	6,423
その他	39,380	40,107
貸倒引当金	1,737	2,799
流動資産合計	1,224,082	1,117,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,401,635	1,327,479
その他(純額)	4,407	3,292
土地	333,355	333,355
リース資産(純額)	150,039	145,276
有形固定資産合計	1,889,437	1,809,403
無形固定資産	12,954	12,198
投資その他の資産		
その他	210,271	200,108
貸倒引当金	9,532	8,050
投資その他の資産合計	200,739	192,057
固定資産合計	2,103,132	2,013,659
資産合計	3,327,214	3,131,132
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	456,336	341,928
短期借入金	345,000	457,495
1年内返済予定の長期借入金	245,192	225,192
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
リース債務	4,557	4,666
未払法人税等	1,428	1,582
未成工事受入金	170,103	316,281
賞与引当金	6,257	4,114
完成工事補償引当金	12,133	6,482
工事損失引当金	7,230	17,587
その他	82,610	73,638
流動負債合計	1,380,850	1,498,968
固定負債		
社債	100,000	75,000
長期借入金	479,908	311,014
リース債務	150,488	146,974
退職給付引当金	29,057	26,101
預り保証金	396,398	388,250
資産除去債務	101,375	102,911
その他	110,573	105,181
固定負債合計	1,367,801	1,155,433
負債合計	2,748,652	2,654,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	126,457	24,626
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	578,561	476,730
純資産合計	578,561	476,730
負債純資産合計	3,327,214	3,131,132

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,697,416	3,351,676
売上原価	3,466,982	3,119,254
売上総利益	230,433	232,422
販売費及び一般管理費	365,229	318,149
営業損失( )	134,795	85,727
営業外収益		
受取利息	127	173
受取手数料	1,229	1,414
受取保険金	151	2,582
その他	1,325	1,268
営業外収益合計	2,834	5,438
営業外費用		
支払利息	20,723	17,567
その他	6,543	3,671
営業外費用合計	27,267	21,238
経常損失( )	159,228	101,527
特別損失		
固定資産除却損	-	10
特別退職金	-	3,829
特別損失合計	-	3,839
税金等調整前四半期純損失( )	159,228	105,367
法人税、住民税及び事業税	1,071	891
法人税等還付税額	14,648	-
法人税等調整額	4,562	4,405
法人税等合計	18,139	3,514
少数株主損益調整前四半期純損失( )	141,089	101,852
少数株主利益	-	-
四半期純損失( )	141,089	101,852

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,697,416	3,351,676
売上原価	<u>3,463,440</u>	<u>3,115,711</u>
売上総利益	<u>233,975</u>	<u>235,964</u>
販売費及び一般管理費	365,229	318,149
営業損失( )	<u>131,253</u>	<u>82,184</u>
営業外収益		
受取利息	127	173
受取手数料	1,229	1,414
受取保険金	151	2,582
その他	1,325	1,268
営業外収益合計	<u>2,834</u>	<u>5,438</u>
営業外費用		
支払利息	<u>24,350</u>	<u>21,088</u>
その他	6,543	3,671
営業外費用合計	<u>30,894</u>	<u>24,760</u>
経常損失( )	<u>159,313</u>	<u>101,506</u>
特別損失		
固定資産除却損	-	10
特別退職金	-	3,829
特別損失合計	-	<u>3,839</u>
税金等調整前四半期純損失( )	<u>159,313</u>	<u>105,346</u>
法人税、住民税及び事業税	1,071	891
法人税等還付税額	14,648	-
法人税等調整額	4,562	4,405
法人税等合計	<u>18,139</u>	<u>3,514</u>
少数株主損益調整前四半期純損失( )	<u>141,174</u>	<u>101,831</u>
少数株主利益	-	-
四半期純損失( )	<u>141,174</u>	<u>101,831</u>

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	141,089	101,852
四半期包括利益	141,089	101,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,089	101,852
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	141,174	101,831
四半期包括利益	141,174	101,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,174	101,831
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

～ 前略～

(訂正前)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
減価償却費	85,420千円	76,199千円

(訂正後)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
減価償却費	88,803千円	79,583千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 管理事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,082,822	943,775	670,817	3,697,416	3,697,416
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,082,822	943,775	670,817	3,697,416	3,697,416
セグメント利益又は損失( )	41,267	18,115	<u>59,699</u>	<u>36,546</u>	<u>36,546</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 管理事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,082,822	943,775	670,817	3,697,416	3,697,416
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,082,822	943,775	670,817	3,697,416	3,697,416
セグメント利益又は損失( )	41,267	18,115	<u>63,241</u>	<u>40,089</u>	<u>40,089</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)  
(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	36,546
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	171,342
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	134,795

~注略~

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	40,089
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	171,342
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	131,253

~注略~

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 管理事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,622,510	63,772	665,393	3,351,676	3,351,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,622,510	63,772	665,393	3,351,676	3,351,676
セグメント利益又は損失( )	1,596	13,772	<u>53,155</u>	<u>68,523</u>	<u>68,523</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 管理事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,622,510	63,772	665,393	3,351,676	3,351,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,622,510	63,772	665,393	3,351,676	3,351,676
セグメント利益又は損失( )	1,596	13,772	<u>56,697</u>	<u>72,066</u>	<u>72,066</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)  
(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>68,523</u>
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	154,250
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	<u>85,727</u>

~注略~

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>72,066</u>
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	154,250
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	<u>82,184</u>

~注略~

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純損失金額( )(円)	12,398	8,950
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(千円)	141,089	101,852
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額( )(千円)	141,089	101,852
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380	11,380

~注略~

(訂正後)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純損失金額( )(円)	12,405	8,948
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(千円)	141,174	101,831
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額( )(千円)	141,174	101,831
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380	11,380

~注略~

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 3月26日

株式会社 シード  
取締役会 御中

清友監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 中野 雄介 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 市田 知史 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社シードの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社シード及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成25年2月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。